

No. 132

2009
Apr.

4

KSKR

きずな
THE KIZUNA<http://www.eonet.ne.jp/~asn/>奈良県自閉症協会
ニュース

発行人:

関西障害者定期刊行物協会

編集人: 奈良県自閉症協会

支部長&事務局: 河村舟二

〒639-1005

大和郡山市矢田山町 84-10

購読料1部 100円

会員は会費に含まれています。

4月19日の総会に集まろう!

今回の総会は、旧、日本自閉症協会奈良県支部から特定非営利活動法人奈良県自閉症協会となり、平成21年後の活動内容を決めていただく第2回目の定期総会になります。

我々の子どものもつ障害は外見的には分かりにくい自閉症であり、今のところ原因不確定な「脳の機能的または質的障害」「中枢神経機能の障害」と考えられている。具体的には「脳機能の統合化のプロセスの障害」です。幻覚や妄想を伴わないことから、統合失調症などと同質の精神病理ではないと考えられているため、おそらく先天性または出生間もなくの発達障害に基づ

.....
くハンディキャップと言え、今のところ脳のどの部分の障害かはっきり分かっていません。

思い返せば、平成10年に自閉症関係施設の全くない奈良県に私たちの会は産声を上げました。全国で最後の自閉症協会の支部でした。私たちは、自閉症の人たちが住みやすい奈良県を一日も早く創ろうとの思いで、手探りでこの11年間様々な活動を展開してきました。県民の皆様方のご支援ご協力もいただきました。特に県共同募金会や福祉医療機構・子ども夢基金といった助成をいただいたことは大変な力になりました。また、我々の事務局のある大和郡山市の福祉協議会や、大和郡山市には会合の場所の提供などで、いつもご便宜いただき、あらためてお礼申し上げます。

.....
そんななか、最近にわかに自閉症をはじめとする発達障害がクローズアップされるようになりました。発達障害者支援法の施行、毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」とする国連決議、および、特別支援教育も本格的に動き出しました。奈良県でも発達障害支援センター「でいあー」が稼働し、教育でも本年度から、特別支援教育の充実のため、学校教育課の特別支援教育係と教育研究所の特別支援教育部を統合し、特別支援教育企画室が新設されました。

奈良県自閉症協会の昨年度の取り組みから、リソースブック「豊かに暮らしたい」と「奈良県自閉症協会のリーフレット」も完成しました。総会の時にお渡しいたします。平成21年度は福祉医療機構の助成により「自閉症児者の療育と就労資源開拓事業」に取り組む計画です。

.....
総会では、これからの具体的な活動内容を提示しご審議いただきます。是非多くの会員の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

理事長 河村舟二



奈良県心身障害者歯科センターの充実を！

皆さんの子どもさん達も利用されておられると思いますが、歯科センターの患者数が年々増え続けています。今の現状では次の予約も取りにくく、待ち時間が非常に長くなって困っている患者さんが多くなっています。現在、治療中の会員さんによると、最近の現場の様子は、悲惨な状態です。なんとか今の現状を少しでも改善できる方法はないかと思われています。

奈良県自閉症協会では、このことの改善のために早急に県などに働きかけたいと思います。皆様のご意見をお寄せください。 河村

か っの自閉症児を持つ親の戦いを思い出させます。

下記の記事を読んで、「奈良って、声高に人権の尊さを訴えるのに熱心なくせに、障害者や弱者に優しくない本当は人権意識の低いところだったんですね」と思いました。河村

○受け入れに工夫を

脳性まひの障害のため車いすを使う下市町の少女の中学校就学がこじれている。地元の下市中学でも8日、入学式が行われたが、同町教育委員会は少女の入学を認め

たと思う。県内には障害を持つ子供たちが養護学校に多く在学する傾向もある。

しかし、両親は少女が地域の学校でともに学ぶことを希望して今日に至ってきた。すべての面で健常児と同一の学習というわけにはいかなかったであろうが、6年間の小学校生活は「地域で学びたい」という希望をさらに強めることになった。「地域で学びたい」という叫びはそのまま「地域で生きたい」という、人間の生きる根源的な要求でもある。その声に謙虚に耳を傾けたい。

町教委が就学通知を発行せず、下市中学の入学式が開かれた8日、県教委は少女宅を訪れて保護者と懇談した。保護者の意向を聞きながら、少女の就学問題を解決しなければならない。一方で少女の教育保障も日々平行して手を打っていかなければならない。難しい対応が始まった。

県教委幹部の一人は「対立がクローズアップされているが、子供を置き去りにして論争が続くことは望んでいない。柔軟にいろいろな選択肢も考えながら子供の教育保障のため1日も早く解決しなければならない」と語っている。同時に「(少女は)下市町の子供であることも厳然たる事実」と言い切った。

当面、県教委が主導して問題解決に当たるが、町と町

ていない。

本紙(奈良新聞)記者の問い合わせに対して「安全面と女兒の能力伸張のために養護学校への進学を勧める」と言い方針の変更はないのだそうだ。

この問題を筆者は6日付の「国原譜」で取り上げたところ、下市中学の卒業生から「下市中学を実際に取材して書いているのか。一般論を述べているだけに思えてならない」という趣旨のおしかりのメールをいただいた。この中で、校舎や体育館が階段状に並び、体育を行うグラウンドが学校の敷地から少し離れた所にあることなど、いろいろな施設の問題点などの指摘が続いた。さらに「個人としては一般生徒の安全も考え、新校舎を別の場所(中央公園付近)に建設すべき」という注文もあった。

平坦部の学校の校舎と比べると、この車いすの少女が学ぶためには、現地の設備は安全面でかなり問題がある、というのだ。確かにその通りだと思う。段差を少なくしたり、エレベーターなどの設備を設置するのも簡単にはいかないのだろう。安全面の観点に立てば、町教委の言い分に一定の説得力があるようにも思えるだろう。

だが、ちょっと待ってほしい。少女は地元の小学校に6年間学び、地域の友だちとともに卒業した。障害の面から養護学校の小学部に入学する道も選択肢としてあつ

教委の責務がなくなったわけではない。地域の子供の教育を守るために、多くの知恵や支援を結集してもらいたい。(4月10日 奈良新聞編集委員 水村 勤)

障 害者自立支援法訴訟：奈良市の男性、原則1割負担の廃止求め提訴 /奈良

◇「生きる権利を侵害」「仲間のために闘う」

障害者自立支援法が福祉サービス利用料の1割を利用者に原則負担させているのは障害者の生きる権利を侵害し違憲だとして、知的障害がある奈良市の小山富士夫さん(52)が1日、国と奈良市を相手取り、負担の廃止などを求めて奈良地裁に訴えを起こした。この日、小山さんを含め全国10地裁で計28人が一斉に提訴した。同法を巡っては、原則1割負担への批判が相次ぎ、政府は先月31日、改正案を閣議決定している。【高瀬浩平】

弁護団によると、小山さんは知的障害者通所授産施設「コミュニティワークコッから」(奈良市)に通い、心身のケアや食事、入浴などのサービスを受けながら、紙すきなどの仕事をして月1万3000円の賃金を得ている。06年4月の同法施行以降、利用料が一部負担になり、減免措置を受けて現在、月3000円を支払っている。このため、手元に残るのは1万円だけだ。

訴状によると、小山さんは、06年4月から今年3月の利用料と慰謝料計19万円の支払い▽利用料負担を0円にするよう求めた申請を却下した奈良市の処分取り消し▽市に対する負担免除の義務付けーなどを求めた。小山さんは提訴後に記者会見し、「障害者が仕事へ行くとお金を払わないといけないのはおかしい。他にも苦しんでいる障害者や全国の仲間のために裁判を闘います」と述べた。

奈良市障がい福祉課は「訴状を見ていないのでコメントできない」としている。県障害福祉課によると、市町村が独自に利用者の負担を減免することはできるが、県内39市町村では例がないという。

同法は施行以降、障害者から「負担が重すぎる」などの批判が続出。昨年10月末には全国で29人が提訴した。改正案は、障害者が障害福祉サービス利用料の原則1割を負担する「応益負担」の規定を撤廃し、家計の負担能力に応じた「応能負担」を原則としている。

は加算による評価が多いことから、「加算での評価ではなく、基本報酬で5.1%引き上げるべき」という意見があった。厚労省はこれに対し、良質な取り組みなどを評価する上で加算の方がふさわしいと考えられるものが多く、加算を充実させたと説明。ただし、経営実態調査の

の助成も盛り込まれている。

2006年4月に施行された障害者自立支援法については、「応益負担」に批判が出ていた。

改正案ではまた、発達障害が障害者自立支援法の対象となることが明示されているほか、利用者の心身の状態を判定する「障害程度区分」の名称を「障害支援区分」に変更し、定義についても「障害者等の障害の多様な特性その他の心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合を総合的に示すもの」に改めている。

このほか、障害者の地域生活を支援するため、市町村に総合的な相談支援センターを設置することも盛り込まれている。(詳しくは、厚生労働省ホームページ)

中国の自閉症患者100万人越え

現在、中国大陸の自閉症患者は増加傾向にある。

4月1日、北京自閉症回復協会の楊曉玲会長によると、中国大陸地区の自閉症患者は現在100万人を超えており、発症率は年々増加傾向にある。更に児童のうち500人に1人が自閉症の傾向を示している。

4月2日は国際連合の定めた「世界自閉症啓発デー」である。国連は全世界規模で自閉症の早期発見、治療を呼びかけている。(4月2日1サーチナ)

結果、収支差率がマイナスのサービス(居宅介護、児童デイサービス、機能訓練、グループホーム、障害児通園施設)などについては、基本報酬の引き上げも行っていると回答した。

このほか、「居宅介護の家事援助の報酬単価を、介護保険の生活援助と同水準の単価設定にしてほしい」という要望には、介護保険の生活援助は、調理、掃除などの支援を、短時間に集中して行うことを評価するが、障害福祉サービスでの居宅介護の家事援助は、調理、掃除などの支援に加え、身体障害者だけでなく、知的、精神障害者の障害特性に応じたサービスの利用もできるように、利用時間に応じた単価設定にしていると説明。双方は、異なる報酬設定の考え方を採用しているため、単純に単価を同水準にはできないとしている。(4月2日毎日新聞)

障害者自立支援法の改正案を閣議決定

政府は3月31日、障害者自立支援法の改正案を閣議決定した。改正案では、利用者がサービス利用料の原則1割を負担する「応益負担」の規定を削除し、家計の負担能力に応じた「応能負担」に変更している。また、グループホーム・ケアホーム利用者に対する住居費

オノ・ヨーコ壁画「約束」公表 売上金は自閉症支援に

「世界自閉症啓発デー」の2日、故ジョン・レノンさんの妻で芸術家のオノ・ヨーコさんが新作の壁画「約束」をニューヨークの国連本部で公表した。

「約束」は青空と雲が描かれた作品で、ジグソーパズルのようなピースに分割。ピースの数は67個で、世界の自閉症患者数6700万人を表現しているという。

ピースごとにインターネットで競売にかけられ、売上金は自閉症への支援活動に充てられる。競売の開始価格は1000ドル(約10万円)。(4月3日毎日新聞)



2月ごろの メーリングリストでのやり取りをご紹介します

・： 奈良市立図書館に「私たち、発達障害と生きてます 出会い、そして再生へ」の本が入りました。自閉症スペクトラムだけではなく、大きいくくりの発達障害に焦点があてられていて、勉強になりました。

(アハメッドさんも書いている本です！ 絆でも ご紹介しました。ぶどう社さん出版好評で 発売中・売れています。)

今週、「光過敏なのかもしれない。対処方法は？」と精神の医師に相談したところ、やはり「サングラス着用したらどうか」との助言でした。この手の相談はよくあるようです。私のイメージの中で「サングラス＝怖い人」なので困り悩んでいます。

・： 感覚過敏対応の基本はやはり『避ける』なので、サングラスは有効でしょうね～。

つばの広い帽子、日傘という手もありますが、『怖い人』に見えないサングラスが見つかるといいですね。ゴーグルという方もいらっしゃると思いますが、別の意味で、味のある感じになるのも微妙ですね。

・： 光でくしゃみですか。花粉症よりもやっかいですね。

私の状態は「蛍光灯の点滅に気がひどく散る、まぶしい」「白熱球のゆらめきに車酔い」「日光で目が痛い」「光の点滅に車酔い」など。

眩しいなあ！と目を細める程度から、薄暗い環境に移動や設定をしないとパニック(成人期から)になるなど様々です。

過敏が出るのは精神状態と建物の環境があるようです。精神的安定が大きいと「気合いだー！！」で不快感を一時除去してます。

許されませんが、「音符と昆布」のかりんみたいに電気を壊した事があります。親は理由がわからず怒り心頭でした。

幼少の頃から光を見て不快感があったのですが、視力が悪いから仕方ないと信じています。薄暗い所を好む子どもで、よく読書時などに怒られました。

色付レンズの種類を観察する事にしました。店側か

・： サングラス = 黒メガネでは 最近はなくなっている？かも。(＊ 黒くないサングラスの通販サイト)

・： 「発達障害のある子が地域で生きる」

これめちゃんこ興味あります～

奈良市立図書館情報もありがとうございます♪

万葉ホールの図書館にはまだ入ってなかったです(;△;)

光過敏ってどんな感じなんだろう？

私は強い光を見るとくしゃみが出てしまいますが、「♪そんな関係な～い！！～♪(小島よしお風に)」(笑) 普段使いできそうな、メガネっぽいサングラスってメガネ屋さんとかで売ってたらいいですね。

・： 本は奈良市にリクエストしました。国会図書館(関西)に入っているかは未確認です。

・： おおっ！！ リクエストってできるんですね！！ 知らなかった～！！

早速私もしてみようかしら・・・♪ またまた情報ありがとうございますm(_ _)m

らは「不快感が全て除去できるとはいえませんが、使ってみないとわかりません。」の答えでした。緑色がおススメだということでした。無色透明で効果のあるものも出ているようです。

サンプルを通して見ると幾分眩しさが減りました。サンプルの貸し出しがないので、一番症状がひどく出る場所で試せないのが残念です。

・： いいものが見つかるといいですね(*^▽^*)

快適に毎日を過ごす！！

これって、当たり前のように、難しく、ちょっとした知恵と工夫が必要なのかもしれませんね。

色々詳しい説明を、ありがとうございます(*^▽^*)

***** その後 1か月ほど後のメーリングリストへの 報告*****

・： こんばんは。

色付きレンズ眼鏡を使用して約1ヶ月になりました。仕様：アイスグレー色の全面(グラデーション無し)。色濃度 30%。偏光レンズ無し。眼科医に相談無し。

外見はサングラスしてるとはつきりわかります。最近はおしゃれでダテメガネというのが流行しているようなので、アブナイ人には見えない。と安心しましたが、色濃度が30%というのは濃すぎ(15%程度がダテメガネの限界)。

室内とPCのまぶしさは軽減されました。場所によって明るさはさまざまなので、常に帽子を持ち、普通の眼鏡と入れ替えをします。最初は50%まで色濃度を考えていたのですが、ショッピングセンター等の非常に眩しい所には有効ですが家庭や会社での使用は不可能でした。

偏光レンズを使用したほうが良かったなと後悔しました。屋外、PCや路面の光反射にはただの色付きレンズでは対応しないので我慢です。予算と初の試みで今回は仕方の無い事と思いました。

色の選び方は緑色からグレーに変更。サンプルで見ると世界が緑に見えて気持ち悪いので。赤系統の色は目に負担がかかるそうです。一般向けにPC用の眼鏡が発売されていましたが、色濃度が私には足りませんでした。精神の調子で眩しさの感覚が変わるので他人にはわかり

にくいみたいです。

色々アドバイスいただきありがとうございました。

奈良県自閉症協会には、ケンケンパ(高機能・アスペルガー一部会)のメーリングリストも あります。

ケンケンパ・メーリングリストにご参加希望者は info@kenkenpa.org まで

インフォメーション用ブログ もできました。

<http://www.kenkenpa.org>



2 009年4月2日の世界自閉症啓発デー・シンポジウムのようす。

「自閉症への正しい認識求めシンポ」

厚生労働省と日本自閉症協会は4月2日、東京都内で「世界自閉症啓発デー・シンポジウム」を開き、自閉症の子どもについて家庭や社会全体が正しく理解する必要があると呼び掛けた。会場には、自閉症の子を持つ親や福祉関係者ら約200人が集まり、シンポジストの意見交換に耳を傾けた。シンポジストからは、自閉症の原因やメカニズムなどについて「正直言ってよく分からない」といった率直な意見が飛び交った。

まず、日本自閉症協会の石井哲夫会長、須田初恵副会長、福島豊・公明党衆院議員による鼎談(ていだん)があり、自身が医師でもある福島氏は、子どもが「広汎性発達障害・自閉症スペクトラム」と診断されるまで、この障害についてよく理解できていなかったと告白。「児童精神・小児神経の領域では、普通の医者では頭の片隅に残っていないのではないかという気がする」と指摘した。また、石井会長は「『自閉症』というのは誤解を与える言葉。言葉の文字よりも実際を知ってもらいたい」と強調した。

続くシンポジウムの冒頭では、会場からのアンケート

を基に、「自閉症の原因やメカニズムがどこまで分かっているのか」という質問があり、シンポジストで松田病院(広島市)の松田文雄院長が「正直言ってよく分からない」とした上で、自閉症の特徴とされる「こだわり」行動を例に挙げ、「神経学的に脳の構造から『こうじゃないか』という推測はあるが、それが直結して特性に結びつくかは分かっていない」と述べた。また、「薬を使って治るか」との質問には、「現時点では難しい」と答えた。

このほか、「親から子へ遺伝するのか」との質問には、「100%ではないが、(確率が)高いことは高い」とした。

「世界自閉症啓発デー」は、自閉症に関する世論を喚起することなどを目的に、2007年12月に国連総会で採択された。日本でも4月2-8日を発達障害啓発週間とし、各地で啓発活動を行っている。(4月2日23時3分配信医療介護CBニュースより)

世界自閉症啓発デーにおける都道府県政令指定都市 自閉症協会の取り組み

奈良県自閉症協会を含む国内47都道府県と2つの政令指定都市を合わせて国内の49の組織がポスターの掲示、リーフレットの配布、ホームページからの情報発信などそれぞれ自閉症の啓発に取り組みました。イベントの実施に関して奈良県では行政では本年は予算化されていませんでした。来年は全国各地に見習って是非イベントを行いたいと思います。奈良県自閉症協会も協力したいと思います。以下、全国で行われたイベントです。(都道府県政令指定都市自閉症協会が共催のものを含みます。

・新潟自閉症協会

□ 『みんなでつながろう、はじめの一步』

日時：4月4日 土曜日 13:30～16:30

会場：新潟市総合福祉会館

主催：新潟自閉症協会、NPO法人にいがた・オーティズム

新潟いなほの会(発達障害児者親の会)

共催：新潟県/新潟県教育委員会/新潟県発達障がい者支援センター「RISE」

ラシを配布します。

群馬県のマスコット「コバトン」も参加の予定です。

□ 啓発研修会「自閉症って何だろう?～親の立場から～」

日時：4月5日(日) 10:30～12:00

場所：埼玉県障害者交流センター

主催：埼玉県、埼玉県自閉症協会

□ 県庁舎内啓発活動 パネル展示

日時：3月16日(月) 13:00～4月8日(水) 17:00

場所：埼玉県庁 本庁舎と第二庁舎の渡り廊下

主催：埼玉県、JDD ネット埼玉

・茨城県自閉症協会

□ 「世界自閉症啓発デー・音楽祭 in 水戸」

日時：4月11日(土)

午後1時～午後4時(午前は準備・リハーサル)

会場：茨城県総合福祉会館 コミュニティーホール

主催：茨城県自閉症協会

・群馬県自閉症協会

□ 「世界自閉症啓発デー IN ぐんま」

日時：4月2日(木) 10:30～11:30

場所：群馬県庁、高崎駅東口

・富山県自閉症協会

□ ライトレール車内展示およびDVD放映

日時：4月4日(土) 9:30～15:30

会場：ライトレール(富山北駅周辺)

主催：富山県自閉症協会 とやま発達障がい親の会

共催：富山県発達障害者支援センターあおぞら

富山県発達障害者支援センターありそ

後援：富山県 富山県教育委員会 富山ライトレール株式会社、富山YMCA 富山市恵光学園 星槎国際高等学校富山学習センター、富山県学習障害児・者学習障害周辺児・者親の会ゆうの会、チューリップテレビ

内容：啓発DVD放映、ポスター展示、リーフレット配布、ノベルティグッズの配布、ポイントラリーなど

・埼玉県自閉症協会

□ 「もっと知ってください。自閉症のこと。」

日時：4月2日(木) 10:30～12:00

場所：JR大宮駅西口歩行者デッキ(雨天時は、JR大宮駅西口構内広場)

主催：埼玉県 埼玉県自閉症協会

※ 啓発広告を印刷したポケットティッシュと啓発チ

内容：リーフレット配布

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」も応援

その他：(1) 独自にポスター1000枚、リーフレット10000枚作成

(2) 公立・市立小中特別支援学校・高等学校に県教育委員会経由で全校に配布。その他、県内の各機関に掲示配布。

(3) 県障害政策課、県発達障害者支援センター、県教育委員会の協力を得て行います。

・栃木県自閉症協会

□ 啓発パンフレット及び世界自閉症啓発デーのリーフレットを配布

日時：4月2日(木) 午前8時～9時

場所：JR宇都宮駅西口

※ 栃木県のマスコット「るりちゃん」にも協力していただきます。

・千葉県自閉症協会

□ 世界自閉症啓発デー IN 千葉『みんな大切な仲間だから』

日時：4月1日(水) 10:00～20:00

4月2日(木) 10:00～19:00

会場：千葉市Qiball(きぼーる)1階アトリウム

内 容：パネル&作品展示会、DVD上映
主 催：千葉県自閉症協会
共 催：千葉県発達障害者支援センターCAS
千葉県発達障害者支援センター

・川崎市自閉症協会

ようこそ自閉症ワールドへ！(ライブ&シネマ)
日 時：4月5日(日) 12:30~16:45
会 場：川崎市民プラザ(ふるさと劇場)
主 催：川崎市自閉症協会

・神奈川県自閉症協会

「自閉症啓発カード入りティッシュ」と「リーフレット」の配布
期 間：4月2日~8日
場 所：駅や市民祭り等(県内8箇所の市)
※ その他地元ラジオ番組への出演や市の広報誌への掲載、駅前ハイビジョンテレビでの放映等を予定

・山梨県自閉症協会

世界自閉症啓発デー記念講演会
日 時：4月18日(土)
会 場：リバース和戸 2F 研修室
講 師：田ヶ谷雅夫先生(社会福祉法人 ぶどうの里 理事長)

会 場：岐阜市役所南庁舎ロビー
 自閉症の理解を更に深め、
自閉症児者のライフステージで支援を考える研修会と講演

日 時：4月3日(金)
会 場：長良川スポーツプラザ
(研修会) テーマ：「医療と家族支援について」
療育・医療・教育・福祉・家庭の支援
時 間： 9:00~12:00
講 師：養南病院副院長井川典克先生

(講演会) テーマ：「自閉症児者本人に必要なものは…」

療育・医療・教育・福祉・労働・家庭の視点から考える
時 間：13:00~15:30
講 師：養南病院副院長井川典克先生

・三重県自閉症協会

三重県自閉症協会作品展
日 時：4月2日(木)~5日(日)
会 場：津リージョンプラザ3F 展示場
主 催：三重県自閉症協会

詳細についてはこちらからご覧ください。
※ その他、ホームページの開設について準備中です。
ホームページのデザイン(案)

・静岡県自閉症協会

リーフレット配布
実施日：4月2日(木)
場 所：駅および繁華街(県内各地で検討中)
 新聞記事掲載「自閉症の現状と課題」
○ 3月28日「主張」覧 会長インタビュー
○ 4月2日「社説」

・愛知県自閉症協会

「アイムヒア 僕はここにいる」上映会
日 時：4月2日(木)
第一部 第1部 午前10時30分~正午
第二部 第2部 午後1時30分~午後3時
会 場：名古屋市天白文化小劇場 ホール
主 催：名古屋市発達障害者支援センター
共 催：愛知県自閉症協会 あいちLD親の会かたつむり

・岐阜県自閉症協会

岐阜県自閉症児者制作作品展
日 時：4月3日(金)~4月8日(水)

・福井県自閉症協会

自閉症支援研修会
日 時：4月5日(日) 13:00~15:00
テーマ：自閉症児・者の地域生活を豊かにする
~今それぞれができること~
会 場：福井県社会福祉センター 2F 身障第2研修室
主 催：福井県自閉症協会
後 援：福井県

・滋賀県自閉症協会

県内のJR駅における啓発活動
日 時：4月2日(木) 7:30 ~ 8:30
場 所：JR大津駅 JR草津駅 JR野洲駅 JR近江八幡駅、JR彦根駅 JR長浜駅 JR近江今津駅 JR貴生川駅
内 容：「世界自閉症啓発デー」のリーフレット、県作成の「知って欲しいな発達障害のこと」、ポケットティッシュを配布し、理解を呼びかけ。
主 催：滋賀県、滋賀県自閉症協会

・和歌山県自閉症協会

世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間記念講演会

日時：4月4日(土) 13:00～16:00
 場所：和歌山県民文化会館 小ホール
 内容：和歌山県制作番組「きのくに21」放映、記念講演会ロビーにて自閉症啓発ポスター展示をいたします。

□ ポスター展示
 期間：4月6日(月)～8日(水)
 場所：和歌山県人権啓発センター

・岡山県自閉症協会

□ 自閉症を理解する研修会
 日時：4月2日(木) 13時～17時
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館 7階 705会議室

主催：特定非営利活動法人 岡山県自閉症協会
 後援：岡山県、おかやま発達障害者支援センター
 □ 自閉症についての啓発パネルと子ども達の絵・作品の展示

期間：3月30日(月)～4月3日(金)
 会場：津山市役所1階ロビー
 主催：特定非営利活動法人 岡山県自閉症協会
 共催：津山市こども保健部健康増進課療育センター
 後援：おかやま発達障害者支援センター

・徳島県自閉症協会
 □ 啓発パンフレット及び世界自閉症啓発デーのリーフレットを配布

日時：4月2日(木)
 場所：JR徳島駅

主催：徳島県自閉症協会

※ その他 県の福祉課から市町村へ「自閉症啓発デーに関する啓発」に関する通知、新聞、放送メディアへの啓発のお願いなど

・大分県自閉症協会

□ 平成21年度「世界自閉症啓発デー」「発達障がい啓発週間」普及啓発事業

日時：4月2日(木) 13:30～17:00

会場：大分県社会福祉介護研修センター

主催：大分県、大分県教育委員会、大分県自閉症協会

内容：(1) 発達障がい者療育専門員(スーパーバイザー)認定証交付式

(2) 行政説明「発達障がい児(者)の支援について」

(3) 記念講演会「自閉症の正しい理解と支援のカギ」

講師：大分県教育委員会 特別支援教育課 課長 雫石弘文氏

(4) 個別相談会

(5) ポスター展示

・熊本県自閉症協会

□ 繁華街におけるピラ配布

実施日：4月2日(木)

場所：熊本市の繁華街

主催：熊本県自閉症協会

※その他：関係機関へポスター、リーフレットを配布
 行政機関の方からも応援していただける予定

・沖縄県自閉症協会

□ 自閉症の疑似体験・作品展

日時：4月4日(土)

10:00～12:00 自閉症の疑似体験

13:00～16:00 教室の中の発達障害児 心理的疑似体験プログラム

10:00～16:00 子どもたちの作品展

場所：沖縄県総合福祉センター 403

主催：沖縄県自閉症協会(沖縄県自閉症児者親の会 まいわーど)

改訂版のリソースブック

☆改訂版のリソースブック「豊かに暮らしたい」が出来ました。次のような案内文と共に関係者に送りたいと思います。…平成20年度改訂版の送付について…拝啓 平素よりわれわれ奈良県自閉症協会の活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、奈良県自閉症協会では、平成20年度独立行政法人福祉医療機構助成により「発達障害児者の自立生活・就労支援事業」を行いました。この事業の中の一つとして、リソースブック「奈良県で暮らす発達障害児・者のために一豊かに暮らしたい」の改訂版を作成いたしました。前回、平成18年度に作成したリソースブックの後、自閉症をはじめとする発達障害をめぐって、特別支援教育の実施や国連が制定した「世界自閉症啓発デー」、発達障害者支援法、障害者自立支援法の見直しなど、大きな動きがありました。今回のリソースブックはこれらの新たな情報を加え作り直しました。

ご活用いただき意見・ご感想をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。敬具

「きずな」の購読者の皆様で必要な方は事務局までお申し出下さい。

2008年度 ケンケンパ 活動報告		
月 日	事業内容	場所
4月14日	役員ミーティング	大和郡山福祉会館
5月7日	役員ミーティング	大和郡山福祉会館
5月16日	定例会「波多野先生を迎えて お話会」 15名	大和郡山福祉会館
6月26日	定例会「波多野先生を迎えて お話会」 9名	大和郡山福祉会館
9月11日	定例会「波多野先生を迎えて お話会」 6名	大和郡山福祉会館
10月21日	定例会「波多野先生を迎えて お話会」 大人8名 子ども1名	大和郡山福祉会館
11月21日	定例会「波多野先生を迎えて お話会」 大人7名 子ども1名	大和郡山福祉会館
12月8日	親睦パーティ(忘年会) 大人8名 子ども3名	大和郡山福祉会館
1月17日	新年会 大人14名 子ども8名	大和郡山福祉会館
3月5日	定例会 大人7名 子ども1名	田原本町福祉センター

2009年度 ケンケンパ 活動計画		
月 日	事業内容	場所
4月19日	総会	大和郡山城ホール
5月17日	つながり祭	奈良教育大
6月	定例会	大和郡山福祉会館
7月	定例会	未定
8月	夏休みイベント企画	未定
9月	定例会	未定
10月	定例会	未定
11月	定例会	未定
12月	定例会	未定
1月	新年会	未定
2月	定例会	未定
3月	定例会	未定

事務局からのお知らせ

助成金内定通知

平成21年度福祉医療機構高齢者・障害者福祉基金「特別分」で「自閉症児者の療育と就労資源開拓事業」に助成されます。また、平成21年度子どもゆめ基金からも「自立のための自閉症児療育キャンプ」にたいして助成の内定通知がありました。

☆社団法人日本自閉症協会第22回通常総会の開催について(東京)

理事・監事・代議員各位： 謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、次により通常総会を開催いたしますのでご出席下さいますようお願い申し上げます。なお、通常総会終了後、第10回顕彰事業表彰式・懸賞論文発表会(15時～16時)を開催いたしますのでご出席下さいますようご案内申し上げます。

1 日 時 平成21年5月23日(土) 13時～15時

2 場 所 航空会館 201会議室

東京都港区新橋1-18-1 電話 03(3501)1272

3 議 案：第1号議案 理事・監事の選任(案)について：第2号議案 平成20年度事業報告書(案)につ

いて：第3号議案 平成20年度決算報告書(案)について：その他：4報告事項：5その他、奈良県自閉症協会から代議員1名出席予定です。

大和郡山地域生活支援フォーラム3「誰もが生きいきと安心して暮らせる大和郡山をめざして～考えよう。障害のある人との地域生活～」

大和郡山市地域自立支援協議会では、障害のある人の地域生活におけるニーズを話し合い、それを地域の課題として共有し、その実現に向けて取り組んでいます。障害のある人の生活やとりまく環境・地域の課題を知り、理解し、一緒に考えることが、障害のある人もない人も誰もが住みよい街づくりにつながります。誰もが生きいきと安心して暮らせる街を目指して、市民の皆さんと考える機会とします。主 催：大和郡山市：開催日時：平成21年4月18日(土)午後1時から：開催場所：やまと郡山城ホール 小ホール：対象者＝地域づくりに関心のある人：参加費用：無料(申し込み不要)問合せ先：大和郡山市役所福祉健康づくり部厚生福祉課障害福祉係 電話：0743-53-1151(代) FAX：0743-55-2351

内容

12：30 受付

13:00 開会 挨拶大和郡山市長 上田清
 13:10 講演「地域で暮らす豊かさとは」
 講師 渡辺 哲久 ひまわりの家施設長
 14:10 ライブ「レミー ルーアン」
 14:20 活動報告
 「暮らしやすい街づくり～大和郡山市地域自立支援協議会の取り組み～」
 報告者
 ①ぼぷらサークル「障害のある子どもと家族が相談できる!集える!楽しい場づくり!」
 ②ボランティアサークル ふろんていあ「障害のある子どもを支える学生・社会人ボランティアサークルの発足」
 ③ほっとサロンきんぎょ「働く障害のある人の余暇支援」
 コーディネーター 渡辺 哲久
 16:00 終了

NPO 法人向けパソコン研修会

【概要】
 1 研修メニュー・パソコン基礎・ワード実践・エクセル実践・プレゼンテーション(パワーポイント)・画像編集実践・ホームページ作成・情報セキュリティ
 2 日程・各研修メニュー 3時間×4日=12時間 ※

情報セキュリティのみ 2時間×1日
 3 会場・奈良県立図書情報館(奈良県奈良市大安寺西1-1000) Tel:0742-34-2111(代表)
 4 講師・NPO 法人電子自治体アドバイザークラブ 5 受講料金・各研修メニュー(12時間)2,000円
 ※情報セキュリティは500円(その他の研修を受講した場合は無料)
 【お申し込み方法】1 期限・平成21年4月27日(月)17時
 【必着】2 方法「申込書」をFAXまたは郵送で送る。(事務局にあります) 3 定員・各研修メニューの定員は30名です・申し込み多数の場合は抽選します。
 ※抽選は4月30日13時半から奈良県協働推進課内会議スペースで行います(原則として協働推進課職員が抽選を行います。当日お越しいただいた方についてはご自身で抽選していただきます)
 4 備考・1 団体で複数人のお申し込みも可能です・1人で複数メニューのお申し込みも可能です。
 5 お問い合わせ先・奈良県くらし創造部協働推進課ボランティア・NPO 係 〒630-8501 奈良市登大路町30
 Tel:0742-27-8715(直通) Fax:0742-27-6139

奈良

奈良県自閉症協会がロッカーが利用できるようになりました。
 総合ボランティアセンター(檀原)と西奈良ボランティアセンター(学園前)の2カ所でのロッカーの使用承認をいただきました。ここを配布物連絡中継基地として利用できます。忙しくてなかなか集まらない会員さんにご利用ください。ボランティアセンターに奈良県自閉症協会と書いたロッカーがあり暗証番号によって誰でも開けることができます。暗証番号と使い方は各部の役員さんにお尋ねください。

奈良

奈良県自閉症協会の福祉ファーム 宇陀市にお住まいの 城山吉史様から、自閉症児者の療育、就労に役立つ使い方をしてはどうかということで、古い農地農家の使用提供が申し出られています。どんなことに利用できるか、まず現地を見ようということで5月29日(祝日)に見学に行く計画があります。参加しようと思われる方は支部メーリングリストか役員の光野さんに連絡をとり詳細をお聞きください。

一九九六年五月一日発行第三種郵便物承認 毎日発行

発行人：関西障害者定期刊行物協会
 住 所：〒536-0023
 大阪市城東区東中浜2-10-13 緑橋グリーンハイツ1F
 編集人：河村 舟二
 定 価：100円